

北上市

潮まつり

南三陸海岸の特産品が勢揃い

5月3日(水)から5日(金)までの3日間、新鮮な海の幸が楽しめる「第13回南三陸潮騒まつり」が神割崎イベント広場で行われました。このまつりは、南三陸潮騒まつり実行委員会が主催するイベントで、石巻市と南三陸町の観光協会などが協力して毎年この時期に行われているのです。

まつりには30団体が出店し、新鮮な三

陸の海の幸や農産加工品などが販売され、炭火焼きのカキやホタテが人気を集めていました。野外ステージでは、女川法印神楽などの伝統芸能やアマチュアバンドの演奏などが披露され、まつりを盛り上げていました。期間中は好天に恵まれ、7万人の観光客でにぎわい南三陸の美味しいGWを楽しんでいました。



鹿野地区

大きくなあれ

4月22日(土)、宮城北部森林管理署の主催で第二回ポランティア植樹「みやぎをはぐくむ森づくり」よみがえれ 緑の島金山山」が開催されました。

県内各地からポランティアが大勢集まり、船着き場から約5キロの道のりを金華山の自然の素晴らしさや松くい虫による枯れの状況について説明を聞きながら、植樹が行われた金華山南端の「東の崎」まで歩いて移動しました。

シカの食害から守るために設置された防鹿柵に囲まれたところに、松くい虫被害に強い抵抗性クロマツの苗木千六百本が、ポランティアの手によって一本一本「しっかりと根付いて大きくなあれ」と願いを込めて植えられました。

昨年植樹した区域にも補植を行い、前回も参加した人は、1年前に自分自身で植えたクロマツの成長を観察していました。



巻区
石地

天使の笑顔で

2ツーンツーン!!

5月3日(水)から5日(金)までのGW期間中に行われたマンガッタン祭りは、大勢の家族連れでにぎわいました。

5日(金)ごこの日は、五月晴れとまではいかなかったものの時折太陽が顔をのぞかせ、たぐさんの鯉のぼりが気持ちよそそうに泳いでいました。いろいろなイベントが行われたなか、長蛇の列となった人気キャラクターとの握手会では、萬画館で「ドラえもん展」が開催中であつて、子ども達に大

のぞかせる子ども達の満面の笑みがとても印象的でした。

また、握手会のほか、好きなキャラクターをデザインしてオリジナルの風を作る「マンガ天旗づくり」などのコーナーもあり、爽やかな海風が吹く中、親子で風揚げを楽しんでいる姿も見られ、昔ながらの遊びで親子そろって楽しめる和やかな「ごこの日」を満喫していました。

人気の「ドラえもん」が応援に駆け付け、我が石巻が誇る正義のヒーロー「シーシエッタ―海斗」も登場し、子ども達からは「大人からも？」歓声が上がりました。

2人(?)とも

人気者であつて、握手を交わすまでの道のりは決して楽なものではありませんでしたが、思いを遂げた後に



第1回 石巻市長杯 軟式野球大会



5月4日(木)、第1回石巻市長杯市民グラウンド開き軟式野球大会の決勝戦が行われました。

この大会は、新市の一体感の醸成などを目的に開催されたもので、学童の部35チーム、少年の部19チーム、一般の部40チームが参加し、頂点を目指し熱戦が繰り広げられました。

決勝戦の結果

学童の部

卓山ファイターズ 2ー1 森永ルビィユース

少年の部

石巻中 5ー0 大川中

一般の部

石巻クラブ 3ー0 石巻市役所

三陸縦貫自動車道

「救急車退出路」

完成

5月2日(火)、石巻赤十字病院の開院に合わせて工事が進められていた、三陸縦貫自動車道の石巻河南インターチェンジから河北インターチェンジ間の上下線に設置の「救急車退出路」が完成しました。救急車退出路は、救急患者の搬送時間の短縮と救命率の向上が図られることから、南三陸町や登米市など三陸沿岸地域の医療活動の迅速化が期待されています。

この日は、テープカットなどの完成セレモニーの後、石巻地区広域消防本部の救急車が実際に退出路からリモコン操作でゲートを開き、病院敷地内へ通り初めをしました。

